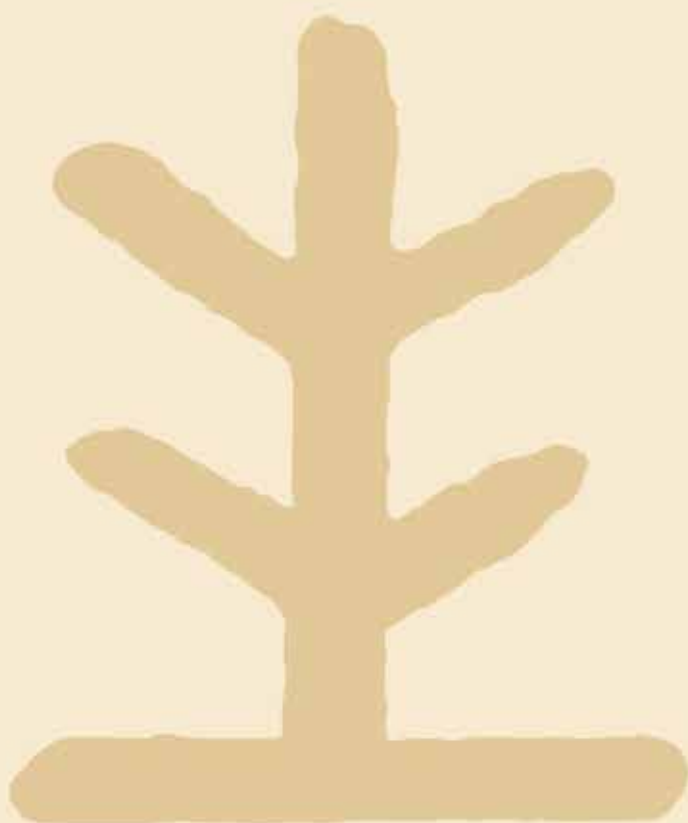


箕面市更生保護協会創立五十周年記念誌

ひとはみな、生かされて生きてゆく。



箕面市更生保護協会のあゆみ

設立五十周年を迎えて



箕面市更生保護協会会長

寺内 勇

箕面市更生保護協会は、昭和三十八年に活動を開始し、昭和四十年八月に会則が制定され、正式に設立されました。そして本年、五十周年の節目を迎えました。

本会が、半世紀に及ぶ歴史を積み上げることができましたのは、本会に関わっていただいた先輩諸氏の努力と、関係各位、広範な市民の皆様方の温かいご理解とご支援の賜であり、衷心より深く感謝いたしますと共に、厚くお礼申し上げます。

本会は、広く更生保護の思想を浸透させ、犯罪や非行のない社会を築くため、犯罪・非行の予防活動を助成し、その充実・発展を目指して事業活動を展開しています。

従いまして、その事業内容は、更生保護活動をされている保護司会活動の運営への助成、地域の犯罪予防や青少年の健全育成活動等を展開されている更生保護女性会への助成また、更生保護対象者への更生資金の助成の各事業と、犯罪や非行の予防活動や啓発・宣伝活動の「社会を明るくする運動」への支援、さらに、刑務所作業製品の展示即売会や更生保護四団体の研修活動を行っております。

更生保護活動は、今日的に広く社会に浸透していないのが現実であります。更生保護事業がその実を挙げ、犯罪や非行のない安全で安心できる地域社会を実現し、維持していくためには、更生保護に関係する方々が地道にご努力を続けておられることを今一度広くご理解いただき、関係者だけでなく市民の皆様方のお力添えを引き続き賜う必要があります。

今後共本会は、本会結成の趣旨をよく認識し、保護司会、更生保護女性会、協力雇用主会と力を合わせ、更生保護事業活動を展開してまいりますので、なお一層のご理解とご支援を偏にお願い申し上げます。

祝 辞



箕面市長

倉田 哲郎

箕面市更生保護協会が結成五十周年を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から本市政各般にわたり、深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、特に更生保護活動に、多大なご尽力をいただいておりますことに対しまして、深甚なる敬意と感謝の意を表します。

昨今の犯罪や非行の状況については、やや減少傾向はみられるものの、交通事故や道路交通法違反に係わるものを除く、窃盗や殺人などその他の犯罪が年間約百三十万件発生しています。そのうち、再犯や再非行によるものは約六割を占めており、犯罪のない社会を築くためには、犯罪や非行の抑止に向けた啓発とともに、罪を犯した人たちの立ち直りを支える取り組みが極めて重要で、

本市では、「安心・支えあい最優先」を重点政策として掲げ、高齢者から子どもまで、誰もがこの箕面の地で、そして地域の中で、互いに支えあひながら安心して幸せな日常生活が送れるまちづくりを進めています。

更生保護協会におかれましては、五十年もの長きにわたり更生保護を支える諸活動を推進されとともに、犯罪・非行をした人たちの立ち直りの一助として、「刑務所作業製品展示即売会」などの活動を通して、多くのかたを支えておられますことに、改めて敬意を表するとともに、支え合いのまちづくりへのたゆまぬ貢献に対し、心から感謝申し上げます。皆様方におかれましては、五十周年を契機とされ、なお一層のご活躍をご期待申し上げますとともに、貴会のみならず、私のお祝いの言葉といたしまして、祈念申し上げます。

お祝いの言葉



箕面市議会議長

牧野 芳治

箕面市更生保護協会がここに創立五十周年を迎えられたことに、市議会を代表いたしました心からお祝いを申し上げます。貴協会におかれましては、温かい人間愛と尊い社会奉仕の精神のもと、半世紀の長きにわたり、犯罪や非行を犯した人の立ち直りを支えて来られましたことに對しまして、改めて深く敬意を表したいと存じます。

罪を悔いて更正しようとする人が再び過ちを繰り返すことのないよう、寄り添い、理解し、励ましと、更生保護事業は地道で、決して易しくはなく、粘り強い精神が要求されるものと存じますが、その活動は社会の安定に大きく寄与されています。

安全・安心な地域社会は、全ての人々の願いです。市議会といたしましても、皆様方のご意見、ご要望を真摯に拝聴し、犯罪のない明るく住み良いまちづくりの実現に向けて、努力いたしてまいりますので、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。結びに、貴協会のさらなるご発展と、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。私のお祝いの言葉といたします。

祝 辞



箕面地区保護司会会長

瀨野 文二

箕面市更生保護協会が結成五十周年を迎えられたこと、誠にめでたうございます。

皆様方におかれましては、昭和四十年の発足以来、半世紀にわたり、歴代の多くの諸兄より更生保護活動の推進に深いご理解を賜り、安心・安全な地域作りを目指し、関係団体への支援やその啓発運動に尽力いただいておりますこと、深く敬意を表するしだいです。

さて、今では経済も大きく変遷をとげ、IT産業が高度化し、社会情勢も複雑多岐にわたり変貌してきております。だがその反面地域の希薄化がすすみ、犯罪におきましても特に高齢者犯罪や少年非行の問題など地域住民の協力が求められるようになって来ております。これからも、社会の変化に適應した明るい住みよい地域作りを連携のもと目指していきたく思っております。

最後になりましたが、箕面市更生保護協会のますますの発展と、寺内会長様を始め会員皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。お祝いの言葉といたします。

箕面市更生保護協会の

活動目的

更生保護とは、犯してしまった罪をつぐない、社会の一員として立ち直ろうとするには、本人の強い意志や行政機関の働き掛けのみならず、地域社会の理解と協力が不可欠なため、我が国では、保護司、更生保護施設を始めとする更生保護ボランティアと呼ばれる人たちの他、各関係機関・団体との幅広い連携によって更生保護は推進されています。

更生保護の内容には、主なものとして次のようなものがあります。

- 1 出所・退所者の保護観察
- 2 応急の救護等及び更生緊急保護
- 3 仮釈放・少年院からの仮退院者等への支援
- 4 出所・退所者の生活環境の調整
- 5 恩赦を受けて出所・退所した人への支援
- 6 犯罪予防活動

箕面市更生保護協会は、犯罪予防活動を担っており、保護司さんの活動や、箕面市更生保護女性会に対して助成を行っております。そのほかに刑務所作業製品の展示即売会も実施しています。

これからも引き続き、多くの皆様方の本会に対するご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。



年 表 (主な出来事)

昭和 20 年代	昭和 30 年代	昭和 40 年代	昭和 50 年代	昭和 60 年代	平成 元年
1951 社会を明るくする運動 開始	1959 全国刑務所作業 製品展示即売会開始	1963 東京オリンピック開催 活動開始	1965 箕面市更生保護協会が 制定し、組織構成	1970 大阪万国博覧会開催 第1次オイルショック 戦後初のマイナス成長 山陽新幹線全線開通 日本の平均寿命が世界一	1985 箕面警察署開署 NTT・JT発足 JR発足 青函トンネル開通 消費税導入 昭和天皇が崩御、 元号が平成に
1990 バブル崩壊 湾岸戦争勃発 育児休業法施行 関西国際空港開港 阪神淡路大震災発生 地下鉄サリン事件発生 神戸連続児童殺傷事件発生 少年法改正（刑事処分可能年齢が 16歳以下から14歳以下に） アメリカ同時多発テロ発生 欧州通貨統一（ユーロ） 住民基本台帳ネットワーク一部稼働 犯罪被害者等基本法制定 箕面市制施行五十周年 日本郵政株式会社発足 箕面市保護司会創立五十周年 箕面有料道路（グリーンロード）開通 リーマンショック 箕面市更生保護女性会創立五十周年 裁判員制度開始 東日本大震災発生 東京スカイツリー開業 箕面市更生保護サポートセンター 開設 北大阪急行線の延伸について 関係4者が合意 箕面市更生保護協会創立五十周年 戦後七十年を迎える	2000 箕面市更生保護協会会則 を制定し、組織構成 いざなぎ景気に入る 日本の人口が1億人を 突破 国民総生産（GNP） 世界第2位に	2005 世界第2位に	2010 箕面市立病院開院		2015 ベルリンの壁崩壊
平成 10 年代	平成 20 年代				

箕面市更生保護協会の活動紹介



箕面市更生保護協会 50周年記念式典・平成27年度総会の模様

平成27年5月28日に開催いたしました箕面市更生保護協会50周年記念式典では箕面市長、箕面市議会議長を始め、多くのご来賓のご臨席を賜り、牧山会長の、当保護協会が箕面地区における「更生保護事業」、「犯罪・非行の予防活動」を助成し、その充実、発展を目的とする団体で、50周年を契機として、諸活動を更に発展させたい旨のあいさつがありました。感謝状贈呈では、退任優良役員への贈呈式があり、記念講演会では、講師として大阪府保護司会連合会の加納会長をお迎えして、「更生保護について」と題して、ご講演をいただきました。

その後、平成27年度総会を開催し、平成26年度決算、平成27年度予算並びに役員改選が原案どおり承認されました。



更生保護4団体による合同研修会の模様

更生保護に携わる保護司会・協力雇用主会・更生保護女性会・更生保護協会の4団体がテーマを決めて合同で研修会を開催しています。平成27年度は「子ども達の現状～生徒指導・教育相談の視点から～」をテーマに箕面市教育委員会指導主事及び生徒指導教員と共に研修を行いました。

理事会の開催

理事会を年数回開催し、年間の事業計画に基づき、更生保護協会の運営を行っています。



刑務所作業製品展示即売会

3月には2日間にわたり、受刑者が社会復帰に向け技術を学び、丹精込めた製品が、グリーンホールロビーにところ狭しと並べられます。

刑務所作業製品の売上額の一部は犯罪被害者支援団体の活動に役立てています。

いずれの商品も、丁寧に作られ、品質の良いものを格安に購入できるので、大勢の市民の方が来場され、購入されています。

会場では豊富な品揃えを行なうために刑務所作業製品以外の一般品も「協賛業者製品」として明確に表示した上で展示販売しております。



大型家具はまさに
芸術品です。

小物や革製品なども
販売しています。



刑務所の作業技官も
販売員です。



箕面市更生保護女性会のみなさんにお茶席をお手伝いしていただいています。

箕面市更生保護協会と他の更生保護三団体との関わり

箕面市更生保護協会は、箕面市更生保護女性会・箕面地区保護司会・箕面地区協力雇用主会の三団体とともに、罪を犯した人が罪をつぐない、社会の一員として立ち直ろうとする本人の強い意志や行政機関の働き掛けのみならず、地域社会の理解と協力を得るために、保護司や更生保護施設を始めとする更生保護ボランティアと呼ばれる人たちの他、各関係機関・団体との幅広い連携によって更生保護活動を行っています。他の更生保護三団体の活動は以下のとおりです。これらの団体と手を携えて再び犯罪や非行に陥るのを防ぎ、安心・安全な社会を実現するために日々活動しています。

・箕面市更生保護女性会

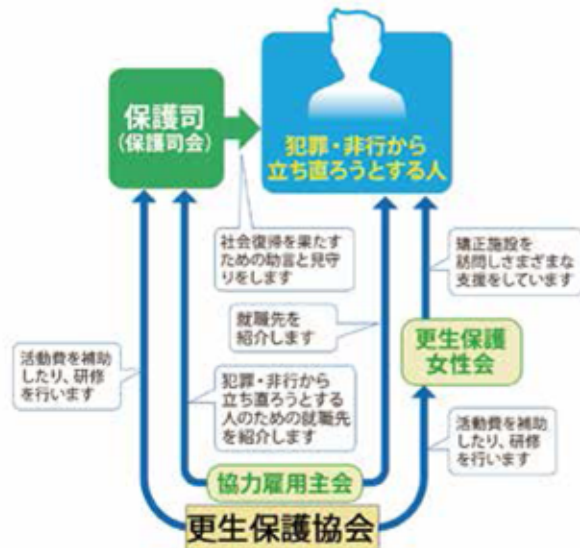
女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や、子ども達の健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティアの集まりです。

・箕面地区保護司会

罪を犯して保護観察を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのるほか、時に助言なども行う民間ボランティアの集まりです。犯罪を予防するための地域活動などにも取り組んでいます。

・箕面地区協力雇用主会

過去に罪を犯したことを承知のうえで雇用し、その立ち直りを支援する事業主の集まりです。



これからも箕面市更生保護協会の活動にご協力をお願いします。

右のグラフのように箕面市更生保護協会の収入は、その多くが会費（寄附金）により賄われています。皆様のご理解、ご支援を今後とも賜りますようお願いいたします。

箕面市更生保護協会に対するご寄附などのお問い合わせは下記あてご連絡ください。

箕面市更生保護協会

〒562-0036

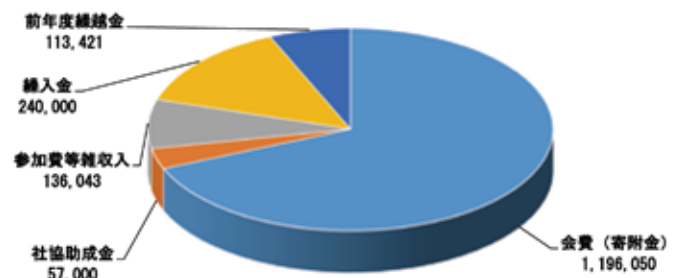
箕面市船場西1丁目11番35号
(箕面市立総合保健福祉センター分館内)

電話：072-749-1109

FAX：072-749-1566

平成二十六年年度の収支状況

平成26年度 収入(1,742,514円)



平成26年度 支出(1,689,765円)

